

第2編 全市的共同研究

【目次】

第1章	教育水準向上研究授業研究会	9
第2章	令和7年度学力向上対策フォーラム	14
第3章	沼田市小中学校教育研究会	
I	沼田市小中学校教育研究会会則	15
II	沼田市小中学校教育研究会細則	15
III	沼田市小中学校教育研究体制	16
IV	令和7年度沼田市小中学校教育研究会役員一覧	17
V	部会報告・各教科等研究部事業経過の概要	19
第4章	沼田市独自施策・指定研究の展開	
I	「発達障害のある児童生徒等に対する支援事業」(沼田中学校)	42
II	「人権教育研究指定校事業」(利南東小学校)	45

第1章 教育水準向上研究授業研究会

1 趣 旨

沼田市の教育水準向上を図るために授業研究会を開催し、その現状と課題を正しくとらえ、望ましい授業の在り方を研究する。

2 日時・会場

①令和7年11月13日（木）

- ・沼田市立沼田南中学校
- ・沼田市立池田中学校
- ・沼田市立薄根中学校
- ・沼田市立利根中学校

②令和7年11月21日（金）

- ・沼田市立池田小学校
- ・沼田市立白沢小学校
- ・沼田市立利根小学校
- ・沼田市立多那小学校

3 授業者及び単元・題材名等一覧

授業公開校	授業者	学年	教科等	単元等	担当指導主事
沼田南中学校	本多 真美	1年	英語	Program7 「Research on Australia」	須藤指導主事 福島指導主事
池田中学校	阿部 万里子	1年	理科	身のまわりの現象 第1章「光の世界」	関谷指導主事 星野指導主事
薄根中学校	佐藤 尚樹	2年	国語	走れメロス	石井指導主事 荒木指導主事
利根中学校	佐鳥 悠平	1年	社会	地理 世界の諸地域 ～ヨーロッパ州～	中島指導主事 富澤指導主事
池田小学校	井田 さやか	4年	総合的な 学習の時間	ふるさとの伝統文化・迦葉 山のみりよくを伝えよう	中島指導主事 福島指導主事
白沢小学校	土屋 智香	2年	算数	九九のひょう	吉野指導主事 星野指導主事
利根小学校	前原 阜希 戸部 亜由美	3.4年	体育	マット運動	栞原指導主事 富澤指導主事
多那小学校	渡貫 文子	3.4年	総合的な 学習の時間	森の博士になろう	須藤指導主事 荒木指導主事

学年 教科等	研究協議及び指導講評の概要
池田小 4年 総合	<p>○児童が個々にめあてを立てたことで課題を自分事として捉えることができ、相手意識をもって下田小の児童や友達同士で活発に交流していた。</p> <p>○ギミック（質問コーナー・クイズ）やワークシート（いけだカグラフ）など工夫がたくさん見られた授業だった。</p> <p>◎魅力的な課題設定（本物に触れる・意外性がある）だったため、児童は本気で課題に取り組み、自分のものにしていった。</p> <p>◎3つの視点（児童の興味関心、教師の意図、教材の特性）から児童の姿を思い描き、教材研究をしていた。</p> <p>◎子供に任せるファシリテートと考えを深めるファシリテートができていた。</p> <p>◎本時は自由な会話がたくさんあったが教師と児童の交流が多かった。もっと児童に任せてもよかったのではないか。</p> <p>◎オンラインの位置付けが明確であったため、目的意識や相手意識をもちながら活動ができ、主体的な次の活動が生まれた。</p>
白沢小 2年 算数	<p>○チョコレートを題材にしたことで、児童にとって身近で印象深く、魅力的な課題設定になり、児童が主体的に取り組むことができた。</p> <p>○ペアで交流する際に、話型や話し合いカードを用いたり、ワークシートの図や式を指し示しながら説明したりするとよかった。</p> <p>○適用問題において、問題に応じた方法を選ぶことができるように、4つの方法のそれぞれのよさを確かめておくとよかった。</p> <p>◎課題設定が効果的で、ワクワク感の高まりが見られた。終末の適用問題ではアレイ図で問題を示しても主体的に取り組む姿が見られた。</p> <p>◎共通点を視点に多様な考えを一般化して、ねらいに応じた適切な視点で比較・検討することができていた。</p> <p>◎図・式・言葉を使って説明するには繰り返し取り組んで積み重ねることが必要。</p> <p>◎学習形態を、個別→ペア→全体と区切って進めたが、課題への見通しがもてれば、学び方を児童に自己決定させてもよいのではないか。</p>

<p>利根小 3. 4年 体育</p>	<p>○集団解決の場面では、ワークシートや ICT の活用によって、児童一人ひとりの視点が明確になり、集団での話し合いが活発化していた。</p> <p>○話し合いをさらに深めるには、子どもの意見に「どうして」「なぜ」といった根拠を加えたり、他の班と共有の場を設けたりすると、より思考が深まったのではないかな。</p> <p>◎単元の導入で質の高い演技動画を提示することで、児童の「やってみよう」という意欲を高め、自分事として課題に取り組むことができた。</p> <p>◎対話・交流の場面では、教師が子どもの発言を丁寧に受け止め、問い返しをしながらやり取りを深めていた。子供同士の考えを繋げることで、新たな気づきや考えの広がりを生み出すことができていた。</p> <p>◎本時のタイミングを合わせるといった課題や話し合われていた内容が表現運動に近かった。そのため、学習指導要領に示されている器械運動で育みたい資質・能力とは異なっていたので、シンクロマットを技能を身に付ける手段として用いるとよかったのではないかな。</p>
<p>多那小 3. 4年 総合</p>	<p>○地域の方の話を直接聞く機会を設けることは、児童の提案をより具体化するために有効である。地域の方を活用する際は、教師側の意図を事前に伝えておくなどの準備が大切である。</p> <p>○児童のより活発な発言を生むためには、少人数でもグループをつくり、「対話・交流」を促す工夫も必要であった。</p> <p>○外部の方と児童をどのようにつないで、どのように考えを深めていくのかなど、目的を明確にした「対話・交流」をつくるのが大切であることがわかった。また、児童の考えをより深めるために、理由を述べさせたり、比較したりする活動も有効であった。</p> <p>◎「対話・交流」を深めるためには、児童がもっている考えを再構築する問いかけを行うことが重要である。</p> <p>◎「対話・交流」を取り入れた学習では、教師が活動のねらいを明確にして、児童にどのような学びで、どのように思考を深めさせたいのかを意識することが重要である。</p>
<p>沼田南中 1年 英語</p>	<p>○ALTからのメッセージ動画を見せたことにより、生徒たちが「沼田のことについて英語で伝えよう」という課題意識、意欲をもつことができた。課題を自分事として捉え、単元の課題を設定することができた。</p> <p>○総合学習との教科横断的な授業構成をしたことによって、生徒の身近なテーマで試しの活動を行うことができたのはとても有効であった。ペアでの活動で、試行錯誤しながら相手に英語で思いを伝えようと、学び合いが活発に行われていた。</p> <p>○指導者のファシリテートで、単元の目標や本時のめあてを生徒たちから</p>

	<p>引き出したり、生徒から出た疑問を全体で共有したりして、生徒主体の学習にすることができた。</p> <p>◎対話と交流をさせる場面では、まずは一人一人に自分の意見をもたせることを大切にし、その上でペアやグループでの活動をすると考えが広がる。また、話し合いをする場面では、話し合いの視点を与えることによって、より深い話し合いができる。</p> <p>◎教師が環境の構成を大切に学習への意欲を高めたり、生徒自身が学びの見通しをもちながら、自己調整力を育めるよう意識したりして授業を行う事も大切である。</p>
池田中 1年 理科	<p>○魅力的な課題設定として、実験を直接見たことで、生徒の疑問から課題に繋がっていた。生徒の関心を高めるためには、生徒に実験を行わせても良かったのではないかな。</p> <p>○教師と生徒のやり取りが活発に行われており、学習内容を丁寧におさえることができていた。生徒間の交流をより活発にするために、個で考える時間を設けたり、他の班との交流、ICTの活用等も効果的だと考えられる。</p> <p>○導入では、前時までの知識の確認ができていた。振り返りを次時につなげるために、もっと知りたいこと、深めたいことなどの視点を与えることも効果的ではないかな。</p> <p>◎教師が実際に実験を見せることで、生徒に課題に対する必要感を持たせることができていた。</p> <p>◎予想→実験→考察といった授業の流れが明確になっていたので、生徒が活動の見通しをもつことができていた。</p> <p>◎課題解決までの見通しを持たせ、解決方法を主体的に選べるよう、環境を整えることで、生徒がより主体的に学習に取り組むことにつながるのではないかな。</p>
薄根中 2年 国語	<p>○来年、本作品を読む1年生のためにキャッチコピーを作成することは、生徒が主体的に作品を読み進める上で有効であった。</p> <p>○考えが似ている生徒が同じグループになるように、グループ構成を工夫したことにより、生徒が議論の中で考えを広げることにつながった。</p> <p>○教師がモデルを示すことで、生徒が活動内容をイメージしやすかった。</p> <p>○自分の考えた内容を話し合いの視点と照らし合わせる時間を設けてからグループワークに取り組めると、さらに活発になったのではないかな。</p> <p>◎生徒の気付きを大切に授業・単元構想がされており、目的や相手意識が明確にされた上で生徒が主体的に学習に取り組んでいた。</p> <p>◎「叙述に基づいた読み」をさらに徹底するため、交流の視点を精選し、複数の叙述のつながりを意識できるような発問を投げかけるとよい。</p> <p>◎物語の基となる作品に触れる活動を取り入れることにより、新たな視点</p>

	で授業を構想したり展開したりすることができる。
利根中 1年 社会	<p>○課題（めあて）を生徒の言葉を用い設定したことにより、課題を自分事として捉え必要感をもって取り組むことができていた。また、学習計画を立てたことにより、前時とつがりのある見通しをもった課題設定となっていた。</p> <p>○交流活動では、自分から知識を付けたしながら考える生徒の生き生きした姿も見られたが、意見交流で終わっていたところもあった。考えを深めるために個人でしっかり考察する、ICTを活用する等の工夫が必要であった。</p> <p>◎対話交流は、教師が促すものではなく、解決したくなる課題があれば自然に生まれるもの。生徒が自分で考え、決めて動き出す状況を教師が仕掛ける。その仕掛けがあったからこそ、交流の中から深く課題を捉えようとする姿が見られた。</p> <p>◎対話活動は、調べたことを報告するだけの発表会にならないことが大切。本時では、考えを伝え合うだけでなく深めようとしている姿が印象的だった。しかし、多面的・多角的な考察という点では課題がある。ICTを活用して課題を共有し、その中から共通点を探していくと多面的・多角的な考察ができる。</p>

第2章 令和7年度学力向上対策フォーラム

1 趣 旨

第1.3次沼田市教育水準向上研究（第2年次）推進計画の趣旨に基づき、A訪問の実態を踏まえ、「2025学力向上対策」における成果や課題を把握し、2学期からの授業改善に向けた指導の在り方を探る。

2 主 催 沼田市教育委員会

3 日 時 令和7年7月30日（水） 14:00～16:30（途中休憩を含む）
会 場 白沢地区コミュニティセンター 多目的ホール（3F）

4 参加者 ①管理職1名、学力向上コーディネーター・校内研修主任1名を含む各校計3名（計68名）
②教育水準向上研究授業公開校の授業者（計8名）

5 内 容

① 指導主事からの提言

・A訪問の実態を踏まえ、「2025学力向上対策」における成果や課題に照らし、指導主事からの提言

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ① 「魅力的な課題設定」 ② 「対話と交流」 ③ 「個別最適な学び」 |
|--|



② グループでの意見交流

・各校の学力向上における課題等について、提言に関連させながらの意見交流
※管理職は各班（各小中学校）の話合いの参観

③ 教育水準向上研究授業研究会授業者等を対象とした授業構想に向けての相談

※授業公開校の授業者を含む参加者及び授業公開校以外の希望者に担当指導主事を加え、授業づくりに向けて相談した。

6 参加者からの感想

- ・魅力的な課題の視点を伝え、課題設定について工夫していきたい。
- ・「楽しい」だけでなく、（ねらいの達成に向けて）しっかり教材研究をして、教師自身がぶれない大切さを押さえたい。教材研究の大切さを改めて実感した。
- ・ファシリテートの実践「語り手に着目して読み、解釈や考えたことを伝えよう」では、教師の関わり方が分かりやすかったので、例として学校にいる先生方に伝えたいと思います。
- ・「考えを深める姿」に照らし合わせたファシリテートができるように考えていきたい。
- ・ファシリテーターとしての視点や働きかけ（問い返し等）の仕方を学んでいきたい。
- ・考えが深まった具体的な姿を明確にして、授業構想をしていきたい。
- ・「対話と交流」について意見交流をしたことで、教師の役割を再度考えることができた。
- ・個別最適な学びを通して、特に中間から上位にもっと目を向けて学力を上げていけるように努めたい。
- ・学力差に応じた支援をしていきたい。
- ・児童生徒が「～する授業」づくりに向けてポイントを参考に授業づくりをしていきたい。本校の先生方と共有したい。



指導主事からの提言



提言を踏まえた意見交流



児童生徒が「～する」授業づくりのポイント

第3章 沼田市小中学校教育研究会

I 沼田市小中学校教育研究会会則

- 1 本会は沼田市小中学校教育研究会と称する。
- 2 本会は沼田市小中学校教育の進展を図るため各教科別研究部の事業の連絡調整を行うことを目的とする。
- 3 本会は沼田市小中学校各教科別研究部の部員で組織する。
- 4 本会に下記の役員を置く。

会	長	沼田市小中学校協議会長がこれにあたる。
副	会	} 研究部長会議で選任する。
庶	務	
会	計	
- 5 各研究部会の事業及び連絡調整に必要な細則は別に定める。
- 6 本部は沼田小学校に置く。

II 沼田市小中学校教育研究会細則

- 1 各研究部は毎年度始めにおいて本会より予算の配当を受けて事業の計画執行を行うものとする。
- 2 予算配当は各研究部に対し通常研究予算の外特別指定の研究部に対しては重点的研究予算を加配するものとする。
- 3 各研究部が事業を執行する場合は、日時等につきあらかじめ本会の承認を得るものとする。
- 4 各研究部会は毎年度始めの総会后、毎年度決算書及び本年度事業及び予算書をすみやかに本会に提出するものとする。
- 5 各研究部の研究活動は下記の基準によるものとする。

(1) 全員研修	(2) 部 会
○午後研修 年3回	○部 総 会 年1回 午後1:30
○体操講習	○役員総会 年3回 午後2:00
○遊技講習 夏休み	○講習会・研修会 年3回以内
	○授業研究会（子どもを動かすこと）
	・原則として行わない。但し特に必要がある場合は部長会議で審議の上決定するものとする。

○特別指定部は別途考慮する。

○夏休みの行事及び土・日は特枠とする。

IV 令和7年度 沼田市小中学校教育研究会役員一覧

部会名	部 長		副 部 長		書 記 ・ 会 計		監 査		県 理 事 等			
国 語	大竹 敏之	薄根小	阿部かおる	白沢中	書会	吉澤 早紀	薄根小	岡村 美保	升形小	県理 県理 県理	大竹 敏之 阿部かおる 真庭由美 見城由昭	薄根小 白沢中 沼田小 沼西中
社 会	秋元 秀文	利南東	金井 綾子	池田中	書会	尾形 あや	利南東	宮内 啓悟	沼東中	県理 県理 県理 県研 県研	秋元 秀文 金井 綾子 尾形 あや 春日大志 星野竹志 土屋成史	利南東小 池田中 利南東小 白沢中 沼北小 升形小
算 数 ・ 数 学	吉田 広幸	利根小	岡村 健一	利根中	書会	千明 浩己 古田島 茂	利根小 利根中			県理 県理 県理 県研 県研	吉田 広幸 千明 浩己 岡村 健一 関口由香利 登坂厚子 田中美優	利根小 利根中 利根中 沼東中 沼東小 沼南中
理 科	佐藤 啓文	薄根中	後藤 一将	白沢小	書会	原 新	薄根中	戸部 栄子 齋藤 広大	沼東小 白沢中	県理 県理 県理	後藤 一将 佐藤 啓文 戸部 栄子 齋藤 広大	白沢小 薄根中 沼東小 白沢中
音 楽	内藤 麗子	沼東小	金井 綾子	池田中	書 会	星野美由紀 渡貫 文子	沼東小 多那小	清水 健伯	沼田中	県理 群響 群響	内藤 麗子 内藤 麗子 小野香那子	沼東小 沼東小 薄根中
図画工作 ・ 美 術	金井 綾子	池田中	小野里慶博	沼田小	書会	小林 千春	池田中	井田さやか 星野 梓	池田小 沼東中	県理 県理 県評 県評	金井 綾子 小野里慶博 塚越 美帆 男沢 紗代	池田中 沼田小 沼田小 沼南中
小学校 体 育	今井 幸生	川田小	深津 美帆	沼北小	書会	星野 利彰	川田小	佐伯 悠	利南東小	県理 県陸 県情 県研	今井 幸生 石田 真規 原 将吾 阿達 覚	川田小 沼北小 沼田小 沼東小
中学校 保 健 体 育	林 崇夫	沼東中	井上 幸大 田村 健介	利根中 沼田中	書会	星野 颯	沼東中	金井 綾子	池田中	県理 県理	林 崇夫 星野 颯	沼東中 沼東中
小学校 家 庭	秋元 秀文	利南東小	中村穂乃香	沼北小	書会	松井 詩織	利南東小	小野 詩織	利根小	県理	秋元 秀文 中村穂乃香	利南東小 沼北小
中学校 技 術 ・ 家 庭	平形 隆正	沼西中	下飯 英樹 瀧澤 裕志	薄根中 沼田中	書	井上 治男	沼西中			県理 県幹 県幹	平形 隆正 井上 治男 大檜 有紀	沼西中 沼西中 薄根中
小学校 英 語	秋元 秀文	利南東小	亀井枝里子	升形小	書会	原澤 涼香	利南東小	井上 和奏	池田小	県理 県理	秋元 秀文 亀井枝里子	利南東小 升形小
英 語	富田 孝	沼田中	秋元 秀文	利南東小	書会	深井 優介	沼田中	飯野 智	沼田中	県理 県理 県研	富田 孝 深井 優介 亀井 康平	沼田中 沼田中 沼東中

部会名	部 長		副 部 長		書 記 ・ 会 計		監 査		県 理 事 等			
道 徳	田村 学	沼南中	後藤 一将	白沢小	書 会	小嶋 博子	沼南中	小野里純子	沼東小	県理 県理 県理 県研	後藤 一将 田村 学 登坂 俊介 登坂 俊介	白沢小 沼南中 沼東中 沼東中
小学校 特別活動	吉田 広幸	利根小	小熊 瑞江	薄根小	書 会	高橋 雄輝	利根小	深津 美帆	沼北小	県理 県理	吉田 広幸 星野 雄大	利根小 白沢小
中学校 特別活動	富田 孝	沼田中	鈴木 朋華	多那中	書 会	鈴木 元気	沼田中			県理 県理	富田 孝 鈴木 元気	沼田中 沼田中
生 活 ・ 総合的 な学習	井口智恵子	多那中	浅見 尚孝	升形小	書 会	千明 春香	多那中	松井 詩織 藤井 毅史	利南東小 沼田中	県理 県理 県理 県理	浅見 尚孝 木村 壮志 井口智恵子 後藤 遼太	升形小 升形小 多那中 薄根中
人 権 教 育	井熊 美保	池田小	金井 綾子	池田中	書 会	斎藤 理恵	池田小					
情 報 教 育	小倉 正人	沼北小	平形 隆正	沼西中	書 会	上山 和真 井上 治男	沼北小 沼西中	小熊 一洋 吉本 光輝	沼田小 沼東小	常理 県理	小倉 正人 井上 治男	沼北小 沼西中
図書館	井熊 美保	池田小	阿部かおる	白沢中	書 会	狩野 里紗	池田小	星野 梓	沼東中	読感 県審 県審 図委 図委	星野 雄大 戸部亜由美 榎 悠 生方 成海 星野 文隆	白沢小 利根小 沼南中 升形小 池田中
特別支 援教育	吉田 広幸	利根小	平形 隆正	沼西中	書 会	大関久美子 星野 一枝	利根小 利根小	田村 学	沼南中	県理 県理	吉田 広幸 平形 隆正	利根小 沼西中
小学校 生徒指導	小野里慶博	沼田小								県理 県理	小野里慶博 七五三木雪乃	沼田小 沼田小
中学校 生徒指導	平形 隆正	沼西中								県理 県理	平形 隆正 見城 由昭	沼西中 沼西中
進 路 指 導	阿部かおる	白沢中			書 会	齋藤 広大	白沢中			県理 県理	阿部かおる 齋藤 広大	白沢中 白沢中
養 護	井口智恵子	多那中	今井 幸生 小林真奈美 高橋 渚	川田小 沼北小 池田中	書 会	阿部 香織 三木 沙織	利根中 川田小	富澤 彩香	沼西中			
事 務 員	大竹 敏之	薄根小	富田 孝 小野千代子	沼田中 沼西中	書 会	石山 朝香 星野久実子	沼田小 升形小	橋爪 徳子 小林 真位	薄根小 利南東小			
給 食	内藤 麗子	沼東小	岡村 健一 富沢 訓子 大楢 有紀	利根中 薄根小 薄根中	書	戸部 栄子	沼東小			県理 県理	内藤 麗子 岡村 健一	沼東小 利根中

V 部会報告・各教科等研究部事業経過の概要

1 国語部会

(1) 研究部総会 ※令和元年度より紙面開催

①令和6年度事業報告並びに会計報告

②令和7年度役員選出

部 長 大竹 敏之 (薄根小)

副 部 長 阿部かおる (白沢中)

書記・会計 吉澤 早紀 (薄根小)

会計監査 岡村 美保 (升形小)

県理事 (校長) 大竹 敏之 (薄根小)

阿部かおる (白沢中)

(教諭) 真庭 由美 (沼田小)

見城 由昭 (沼西中)

③令和7年度事業計画・予算の審議

ア 県研究部総会

イ 県研究部事業への参加

・小国研夏季研修会(平成30年度から廃止)

・中国研夏季研修会(平成29年度から廃止)

ウ 市内児童生徒図工美術書写作品展の開催

(2) 県理事会

①群小国研定期理事総会

6月2日(月) ※紙面開催

・令和7年度理事一覧名簿

・令和7年度収支予算書

・令和7年度事業計画案

・研究協議会・役員担当地区<ローテーション>

②群中国研定期理事総会

5月28日(火) (対面・オンラインのハイブリッド開催)

・令和6年度事業報告・会計報告

・令和7年度本部役員の選出

・令和7年度事業計画・予算審議

・今後の流れについて<ローテーション>他

(3) 群小国研研究協議会

10月3日(金) 千代田町立西小学校

①授業公開 3年「ちいちゃんのかげおくり」

授業者 岡田 大輝 教諭

5年「固有種が教えてくれること」

授業者 中村 有里 教諭

②講演会

演題『これからの国語教育の在り方ー「書く活動」を中心にー』

講師 群馬大学共同教育学部 河内 昭浩 教授

(4) 群中国研 第1回臨時総会

8月22日(金) R9年度 関ブロ群馬大会について

(5) 第68回関東地区中学校国語研究協議会 榎林 煥

11月14日(金)

第4分科会 我が国の言語文化に関する事項

発表者 柘植 章子 教諭 (板倉町立板倉中学校)

・群中国研地区別授業研究会 (前橋地区)

(6) 沼田市小中学生図工・美術、書写展

①合同役員・主任会 ※紙面開催

②展示会場 テラス沼田 1F 多目的ホール

③11月18日(火) 作品搬入 15:00～

④11月25日(火) 作品搬出 15:30～

(7) 沼田市教育水準向上研究授業研究会

11月13日(木) 薄根中学校

2年「走れメロス」

授業者 佐藤 尚樹 教諭

(8) 群小国研研修会(対面とオンライン併用開催)

令和7年度第2回群馬・これからの国語の学び研修会

12月25日(木) 15:00～16:30

○「読むこと」における「書く活動」の充実に向けて

(9) 第2回県理事総会

①群小国研年度末総会 (オンライン)

②群中国研定期理事総会 (2月ハイブリッド開催)

令和7年度事業報告、会計報告

2 社会部会

(1) 研究部総会

○令和7年4月 紙面開催

①令和6年度事業報告及び会計報告と承認

②令和7年度の役員選出

部 長 秋元 秀文 (利南東小学校)

副 部 長 金井 綾子 (池田中学校)

書記会計 尾形 あや (利南東小学校)

会計監査 宮内 啓悟 (沼田東中学校)

県 理 事 (評議員)

(校 長) 秋元 秀文 (利南東小学校)

金井 綾子 (池田中学校)

(教 諭) 尾形 あや (利南東小学校)

春日 大 (白沢中学校)

小社研県研究推進委員 (令和5～7年度)

(教 諭) 星野 竹志 (沼田北小学校)

土屋 成史 (升形小学校)

③令和7年度事業計画・予算審議

(2) 小学校社会科研究会関係事業報告

①全国小社研群馬大会第5回実行委員会

令和7年5月7日 (水) 前橋市総社公民館

・群馬大会概要について

・実行委員会組織について

・係、準備分担について

・群馬県の研究について

・予算関係について

・準備日程について 等

②全国小社研群馬大会第6回実行委員会

令和7年8月25日 (月) 前橋市総社公民館

・一日目全体会について

・二日目会場別、部会ごと打合せ

③全国小社研令和7年度群馬大会

令和7年11月13日 (木) 群馬会館

・全体会

・指導講評 文部科学省教科調査官

小倉勝登先生

・記念講演 林家 つる子師匠

「挑戦する勇氣」

令和7年11月14日 (金) 高崎市立塚沢小

・3年平柳風雅教諭「おかしをつくる工場」

・4年小菅望美教諭「残したいもの

伝えたいもの」

・5年大竹和希教諭「これからの工業生産と
わたしたち」

・6年高月 到教諭「市民の願いを実現する
政治」

・指導助言 大妻女子大学家政学部児童学科
教授 澤井陽介先生
前橋市立桃井小

・3年本 彩香教諭「店ではたらく人」

・4年高橋翔真教諭「高い土地に水を引く
一天狗岩用水ー」

・5年柳井邦夫教諭「工業生産を支える輸送と
貿易」

・6年高橋智哉教諭「世界に歩み出した日本」

・指導助言 群馬大学共同教育学部
社会科教育講座 准教授 宮崎沙織先生

④全国小社研群馬大会第7回実行委員会

令和8年2月6日 (金) 高崎市教育センター

・群馬大会報告について

・アンケート結果について

・会計報告について

・各部ごとに成果と課題 等

(3) 中学校社会科研究会関係事業報告

①県中社研第1回本部役員会

令和7年7月3日 (木) オンライン開催

・令和6年度事業報告・決算報告

・令和7年度役員・事業計画・予算案

・研究紀要の作成…令和元年度より廃止

②県中社研第1回理事会

令和7年7月3日 (木) オンライン開催

・本部役員の確認

・令和7年度の事業概要

③県中社研地区別研究大会 (安中市)

令和7年11月28日 (金)

・安中市立第一中学校 善如寺 惇 教諭

第2学年 地理的分野「日本の諸地域 関東
地方」

④県中社研第2回本部役員会

令和8年2月下旬 オンライン開催予定

・令和7年度の事業及び会計報告

・令和8年度の役員選出について等

3 算数・数学部会

(1) 研究部総会（資料配付による）

○令和6年度事業報告・会計報告

○令和7年度役員選出

部長 吉田 広幸（利根小）

副部長 岡村 健一（利根中）

書記・会計 千明 浩己（利根小）

古田島 茂（利根中）

県理事(小) 吉田 広幸（利根小）

同 千明 浩己（利根小）

県理事(中) 岡村 健一（利根中）

同 関口由香利（沼田東中）

研修員(小) 登坂 厚子（沼田東小）

研究員(中) 田中 美優（沼田西中）

○令和7年度事業予定

・関東、県算数・数学研究会への参加

・群馬県数学教育研究会総会

・授業公開への参加

(2) 県小学校算数部会

①理事総会（紙面開催）

○令和7年5月

・令和6年度事業報告・会計報告

・令和7年度本部役員選出

・令和7年度事業計画・予算案審議

②研究大会

※令和5年度から廃止

③研修員集会

※令和5年度から廃止

(3) 県中学校数学部会

①理事総会

○第1回理事総会（オンライン開催）

・令和7年6月27日（金）

・令和6年度事業報告・会計決算報告

・中数研のR7末解散について→決定

・令和7年度事業計画・予算計画

・令和7年度役員等の確認

・令和7年度関ブロ静岡大会について

・令和7年度の研究について→なし

○第2次理事総会（紙面総会）

・令和8年2月

決算報告および今後の研究の在り方

②研究員による研究

○解散に伴う諸手続や会議のために本年度の

・研究はなし

○研究中間発表会

・なし

○研究大会（オンライン開催）

・上記と同じ理由でなし

(4) 群馬県数学教育研究会総会

○第1回 令和7年5月

・中数研・小算研解散とR9年度の関ブロ群馬大会開催について

○第2回 令和7年7月

・関東甲信静数学教育研究会へのR9年度関ブロ群馬大会についての説明

○第3回 令和7年12月

・今後の群数研の在り方について

(5) 第80回関東甲信静数学教育研究静岡大会

○令和7年8月20日（水）

静岡県富士市 富士市交流プラザ

富士市立富士中学校

○研究主題

『未知の状況にも対応できる「思考力・

判断力・表現力」を育む算数・数学教育』

○中学校部会・分科会参加（指導助言者）

第7分科会 問題発見・解決①

（利根中 岡村 健一 校長）

(6) 利根沼田算数・数学合同研修会

※令和5年度をもって廃止

4 理科部会

(1) 沼田市小・中学校理科部会

- ① 期 日 令和7年4月
- ② 会 場 紙面開催
- ③ 内 容
 - ア 令和6年度事業・決算報告と承認
 - イ 令和7年度役員選出
 - 部 長 佐藤 啓文 (薄根中)
 - 副部長 後藤 一将 (白沢小)
 - 書 記 原 新 (薄根中)
 - 会 計 原 新 (薄根中)
 - 会計監査 (小) 戸部 栄子 (沼東小)
 - 会計監査 (中) 齋藤 広大 (白沢中)
 - 県校長理事 (小) 後藤 一将 (白沢小)
 - 県校長理事 (中) 佐藤 啓文 (薄根中)
 - 県教諭理事 (小) 戸部 栄子 (沼東小)
 - 県教諭理事 (中) 齋藤 広大 (白沢中)
 - ウ 事業計画

(2) 群馬県理科研究会役員会・研究協議会

- <小学校>
- ① 期 日 令和7年6月20日 (金)
 - ② 会 場 オンライン開催
 - ③ 内 容
 - ア 令和6年度活動報告・会計報告
 - イ 令和7年度事業計画・予算案
 - ウ 第73回理科研究発表会について
- <中学校>
- ① 期 日 令和7年5月
 - ② 会 場 紙面開催
 - ③ 内 容
 - ア 令和6年度事業報告・会計報告
 - イ 令和7年度役員・事業計画・予算案審議
 - ウ 令和7年度研究主題・研究推進体制等

(3) 沼田市発明くふう展審査

- ① 期 日 令和7年9月11日 (木)
- ② 審査員 佐藤 啓文 (薄根中)

(4) 群馬県小学校理科部会授業研究会

- ① 期 日 令和7年10月17日 (金)
- ② 会 場 昭和村立東小学校
- ③ 研究発表会
 - 授業者 林 杏佳音
 - 3年「こん虫のかんさつ」

【研究主題】

「見方・考え方を働かせ、主体的に問題解決に取り組む児童の育成」

(5) 群馬県中学校理科部会授業研究会

- ① 期 日 令和7年11月26日 (水)
- ② 会 場 前橋市立桂萱中学校
- ③ 研究発表会
 - 授業者 樺澤 里香 (前橋市立桂萱中学校)
 - 3年「運動とエネルギー」
 - 研究発表者 佐藤 裕一 (前橋市立第五中学校)

【研究主題】

「主体的に学習に取り組む態度」
～前橋市中学校理科主任会の取組～

(6) 沼田市教育水準向上研究授業研究会 <小学校>

- 期日 令和7年11月21日 (金)
今年度授業公開なし

<中学校>

- 期日 令和7年11月13日 (木)
○授業者 阿部 万里子
1年 身のまわりの現象
第1章「光の世界」

(7) 第73回群馬県理科研究発表会

- ① 期 日 令和7年11月2日 (日)
- ② 会 場 群馬大学共同教育学部

5 音楽部会

(1) 総会 <書面>

①令和7年度役員

部長	内藤 麗子	(沼東小)
副部長	金井 綾子	(池田中)
書記	星野美由紀	(沼東小)
	渡貫 文子	(多那小)
会計	星野美由紀	(沼東小)
会計監査	清水 健伯	(沼田中)
庶務	佐々木典子	(沼田小)
	小林 千晴	(池田中)
県理事	内藤 麗子	(沼東小)
群響理事	内藤 麗子	(沼東小)
	小野香那子	(薄根中)

②令和7年度事業計画及び予算審議

- ・群響移動音楽教室
- ・沼田市小中学校音楽発表会

(2) 県音協理事総会 <書面>

- ①令和6年度事業及び決算報告
- ②令和7年度役員選出
- ③令和7年度事業計画及び予算審議
- ④小管研より
 - ・東日本小管研からの退会（受理済み）
- ⑤県小中学校音楽教育研究大会
 - ・「桐生・みどり大会」について

(3) 移動音楽教室

期日：7月4日（金）

会場：利根沼田文化会館

- ①小学校（午前）：プログラムI
 - ・「夏の思い出」による楽器紹介曲
 - ・喜歌劇「軽騎兵」序曲
 - ・みんなで一緒に！ビリーブ（歌唱） 他
- ②中学校（午後）：プログラムC
 - ・交響曲第5番「運命」から第1楽章
 - ・歌劇「ジョコンダ」から時の踊り
 - ・スラブ舞曲第1集から第1番 他

(4) 移動音楽教室運営協議会

期日：9月3日（水）

会場：群馬県庁

- ①第15次実施基本計画について
- ②令和7年度実施状況等について
- ③移動音楽教室のプログラムについて

(5) 音楽主任会

期日：10月2日（木）

会場：テラス沼田401防災会議室

- ①令和7年度市音楽発表会について
- ②令和8年度移動音楽教室について 等

(6) 沼田市小中学校音楽発表会

期日：11月6日（木）

会場：利根沼田文化会館

- ①午前の部
沼田小・升形小・利南東小・川田小・
白沢小・沼南中・沼西中・沼東中・
白沢中
- ②午後の部
沼東小・沼北小・池田小・薄根小・
利根小・多那小・沼田中・池田中・
薄根中・利根中・多那中

(7) 群馬県小中学校音楽研究大会「桐生・みどり大会」

期日：11月14日（金）

大会主題：心ふれあう 豊かなひびき

～言語活動と音楽活動を往還させ、
実感を伴った理解を促すために～

会場校（授業公開）

- ①桐生市立神明小学校（鑑賞）
- ②みどり市立笠懸西小学校（音楽づくり）
- ③桐生市立黒保根学園（創作）
- ④みどり市立笠懸南中学校（鑑賞）
 - ・各会場校ごとに、授業研究会
 - ・全体会は、開催なし

6 図画工作・美術部会

(1) 教育研究会図工美術部会 (C4th)

① 令和7年度役員選出

部長 金井 綾子 (池田中)
副部長 小野里 慶博 (沼田小)
書記・会計 小林 千春 (池田中)
会計監査 井田 さやか (池田小)
会計監査 星野 梓 (沼田東中)
県常任理事 金井 綾子 (池田中)
小野里 慶博 (沼田小)
県評議員 塚越 美帆 (沼田小)
男沢 紗代 (沼田南中)

② 令和7年度事業計画及び予算審議

- ・群馬県造形美術教育研究会について
- ・郡市合同夏季実技研修会について
- ・研究大会への参加について
- ・沼田市小中学校図工美術・書写展について
- ・各種ポスターコンクール審査の協力について
(よい歯のポスター、選挙ポスター、環境ポスター、読書感想画、沼田の風景画、沼田市ずかん(食育)、東部消防署防火ポスター)
- ・今年度予算について

(2) 第63回群馬県造形美術教育研究会夏季研修会 <大会テーマ>

「出会い かかわり つながる造形」

- ①期 日 令和7年8月5日(火)
②会 場 高崎市中央公民館
③内 容 全体会・分科会

第1分科会<造形活動の基礎基本>

桐生市立清流中学校 教諭 濱田大作

第2分科会<素材との豊かな出会い>

みなかみ町立藤原小学校 教諭 高橋宏輔

みなかみ町立みなかみ中学校 教諭 上原弘樹

第3分科会<自分らしい表現>

伊勢崎市立豊受小学校 教諭 中村拓也

伊勢崎市立あずま中学校 教諭 山田綾乃

第4分科会<見方・感じ方を広げる>

前橋市立元総社北小学校
教諭 岩井友輝・杉木利之

前橋市立箱田中学校 教諭 小見七望

第5分科会<つながる造形活動>

藤岡市立美土里小学校 教諭 小林鳳侑奈

藤岡市立小野中学校 教諭 布目雄一郎

(3) 令和7年度郡市合同夏季実技研修会

①期 日 令和7年7月31日(木)

②場 所 沼田市立沼田北小学校

③講 師 群馬大学共同教育学部附属小学校
教諭 貞永 瞳

④内 容 「エージェンシーを発揮した図工工作の授業づくり」

(4) 第71回沼田市小中学校図工美術・書写展

①期 日 令和7年11月19日(水)

～25日(火)

②会 場 テラス沼田 1F多目的スペース

③搬 入 令和7年11月18日(火)

④搬 出 令和7年11月25日(火)

⑤出品数 小学校図工作品 178点
中学校美術作品 95点
小学校書写作品 176点
中学校書写作品 92点

7 体育・保健体育部会

《小学校の部》

(1) 令和7年度沼田市小中学校教育研究会

※小学校体育研究会（体育部会）

①期 日 令和7年4月23日

②会 場 テラス沼田防災会議室405

③内 容

・令和6年度 事業・決算・監査報告

・令和7年度 役員の選出と組織編成

部長(県理事) 今井 幸生(川田小)

副部長 深津 美帆(沼田北小)

書記・会計 星野 利彰(川田小)

監 査 佐伯 悠(利南東小)

県評議員(陸上) 石田 真規(沼田北小)

(情報) 原 将吾(沼田小)

(研修) 阿達 寛(沼田東小)

各部の人数

(陸上8、情報1、研修1)

・令和7年度 事業計画と予算について

(2) 県理事会議

5/13・7/4・2/5 県総合SC・ぐんま武道館

(3) 郡市合同陸上記録会打ち合わせ 8/1 興局県

(4) 県小体研体育学習研修会 8/4 ぐんまアリーナ

(5) 郡市合同陸上記録会準備会議 8/20 振興局

(6) 体育実技講習会 8/20 各校で伝達

(7) 郡市陸上記録会 10/7 沼田市陸上競技場

県陸上教室記録会選手選考会；薄根小

(8) 県陸上教室記録会 10/28 正田醤油スタジアム

(9) 県学校体育研究発表会 11/20 総合教育セ

沼田市から5名参加

(10) 市体育主任会の期日と主な内容

① 4/23 本年度の組織づくり

② 8/1 郡市合同小学校陸上記録会打ち合わせ

③ 8/21 郡市合同小学校陸上記録会準備会議

④ 10/7 郡市合同小学校陸上記録会前日準備

⑤ 10/8 県陸上教室記録会選手選考会

⑥ 2/20 7年度の反省と8年度の計画について

*令和7年度以降水泳記録会は開催しない

《中学校の部》

(1) 市関係

①令和7年度沼田市小中学校教育研究会(紙面)

・令和6年度事業、決算、監査報告

・令和7年度役員選出、組織編成

部長 林 崇夫 (沼東中)

副部長 井上 幸大 (利根中)

副部長 田村 健介 (沼田中)

書記・会計 星野 颯 (沼東中)

会計監査 金井 綾子 (池田中)

県理事(会長) 林 崇夫 (沼東中)

懸鞆・鞆鞆 星野 颯 (沼東中)

女子委員 *R2より休止

(2) 県・全国関係

①中学校保健体育研究会理事会 5/14(水)

会場：ALSOKぐんまアリーナ 会議室

内容：総会確認

②中学校保健体育研究会総会 5/20(火)

会場：ALSOKぐんまアリーナ 会議室

内容：令和6年度事業、決算、監査報告

令和7年度役員選出、事業計画、予算案

③体育実技講習会 6/18(水)

会場：ぐんま武道館 第二道場

講師：群馬医療福祉大学教授 柴 ひとみ 氏

演題：「スポーツ障害の予防」～ストレッチを中心に～

④中学校保健体育研究会校長理事会 10/10 (金)

会場：ALSOKぐんまアリーナ 会議室

内容：今後の事業内容の検討

⑤第63回全国学校体育研究大会北海道大会

期日：令和7年10月30日(木)～31日(金)

会場：カナモトホール (1日目全体会)

札幌市立日章中学校 (2日目分科会)

⑥学校体育研究発表会 11/20(木)

会場：群馬県総合教育センター

⑦ブロック別授業研究会 11/25(火)

会場：富岡市立北中学校

公開授業「健康な生活と疾病の予防」

授業者 菊池 壮一郎 教諭

8 沼田市中学校体育連盟

(1) 令和7年度役員組織

会長	田村 学 (沼南中)		
副会長	金井 綾子 (池田中)		
理事長	綿貫 諒太	鞆 颯	登坂 遥羽
評議員	富田 孝(沼田中) 平形 隆正(沼西中) 林 崇夫(沼東中) 佐藤 啓文(薄根中) 阿部かおる(白沢中) 岡村 健一(利根中) 井口智恵子(多那中)		

(2) 理事会及び各種会議

4月10日(木) 評議員・常任理事会(沼南中)

5月 9日(金) 理事会 (沼南中)

9月18日(木) 駅伝運営会議(白沢中)

12月19日(金) 理事会 (沼南中)

3月 6日(金) 評議員・常任理事会(沼南中)

(3) 沼田市・群馬県・関東・全国大会成績

①沼田市陸上競技大会 5月30日

②沼田市総合体育大会 5月31日～15日

(団体優勝校及び県大会出場校のみ)

・野球 (池田・利根合同)

・ソフトボール (沼田・薄根合同)

・バスケットボール 男(沼南中)女(沼田中)

・バレーボール (薄根中)

・ソフトテニス 男(沼田中)女(薄根中)

・卓球 男(薄根中)女(沼南中)

・サッカー (沼田・沼田南合同)

・柔道 男(沼田中)女(沼南中)

・剣道 男(沼東中)女(沼東中)

③群馬県総合体育大会 7月5日～7月21日

・ソフトテニス女 【ベスト16】薄根中

・卓球女 【ベスト8】沼南中

・剣道男 【ベスト16】沼東中

・剣道女 【ベスト16】沼東中

④関東大会 8月6日～10日(関東各地)

⑤全国大会 8月17日～25日(九州ブロック)

⑥沼田市駅伝競走大会 10月1日

・男子【1位】沼南中A【2位】沼南中B

【3位】沼東中

・女子【1位】薄根中 【2位】沼南中A

【3位】池田中

⑦群馬県中学校駅伝競走大会 11月8日

⑧沼田市新人大会 9月14日～10月18日

(団体優勝校及び県大会出場校のみ)

・野球 (沼田・池田白沢・利根合同)

・バスケットボール 男(沼東中)女(沼西・白沢合同)

・バレーボール (薄根中)

・ソフトテニス 男(沼南中)女(沼田中)

・卓球 男(沼田中・薄根中)

女(薄根中・沼南中)

・サッカー (沼田・沼南・沼西・薄根合同)

・柔道 男(沼南中)女(薄根中)

・剣道 男(白沢中・池田中)

女(沼東中・沼南中)

⑨群馬県新人大会 9月～11月

⑩県総体スキー大会 8年1月12日～14日

⑪全国スキー大会(長野県) 8年2月3日～6日

⑫県新人スキー大会 8年2月中旬

9 小学校家庭部会

(1) 市小学校家庭科部会総会

- ・期日 令和7年4月23日(水)
- ・会場 令和2年度から紙上開催
- ①令和6年度事業並びに会計決算報告
- ②令和6年度監査報告
- ③令和7年度役員選出

部 長 秋元 秀文 (利南東小)
副 部 長 中村穂乃香 (沼田北小)
書記・会計 松井 詩織 (利南東小)
会計監査 小野 詩織 (利根小)
県理事(校長) 秋元 秀文 (利南東小)
〃 (教諭) 中村穂乃香子 (沼田北小)

- ④令和7年度事業計画・予算案審議
- ⑤県小家研の事業及び研修について

(2) 県小学校家庭科教育研究会総会及び研修会

- ・期日 令和7年6月13日(金)
- ・会場 紙上開催
- ①令和7年度定期総会
 - 令和6年度事業報告
 - 令和6年度決算報告、会計監査報告
 - 令和7年度本部役員の確認
 - 令和7年度事業計画
 - 令和7年度予算案
 - 県大会のローテーションの確認

(3) 市小学校家庭科部会夏季研修会

(令和2年度から業務改善のため廃止)

(4) 全国小学校家庭科教育研究会 徳島大会

- ・期日 令和7年11月21日(金)
- ・会場 徳島市八万小学校(授業公開会場)
徳島市佐古小学校(〃)
あわぎんホール(全体会場)
- ・大会主題「豊かな心と実践力を育み、未来を拓く家庭科教育」
- ・研究主題「自らよりよい生活を創り出そうとする子供の育成」

(5) 関東甲信越地区家庭科教育研究会 山梨大会

- ・期日 令和7年10月8日(水)
- ・会場 笛吹市立富士見小学校
- ・大会主題「豊かな心と実践力を育み、未来を拓く家庭科教育」
- ・研究主題「生活をよりよくしようと工夫し、実践できる児童の育成」
- ・全体指導
文科省教科調査官 熊谷 有紀子 先生

(6) 県小学校家庭科教育研究大会

- ・期日 令和7年11月 日()
- ・会場 太田市立 小学校

(7) 市小学校家庭科主任会

(令和5年度から業務改善のため廃止)

(8) 県小学校家庭科教育研究会本部役員会

- ・期日 令和8年2月27日(金)
- ・会場 伊勢崎市立あずま南小学校
- ①令和7年度諸事業のまとめ
- ②令和8年度諸計画準備

10 中学校技術・家庭部会

(1) 研究部総会

紙上開催

①令和6年度事業報告・会計報告

②令和7年度役員選出

部 長 平形 隆正（沼西中）

副 部 長 下飯 英樹（薄根中）

瀧澤 裕志（沼田中）

書 記 井上 治男（沼西中）

会計及び監査 予算なし

県 理 事 平形 隆正（沼西中）

県 幹 事 井上 治男（沼西中）

大楢 有紀（薄根中）

③令和7年度事業計画

※利根郡沼田市合同による事業推進
ア 研究部総会

イ 県定期総会・県理事幹事会

ウ 郡市合同夏期技術科研修会

エ 沼田市教育水準向上授業研究会

(2) 県中学校技術・家庭科部会定期総会

6月26日（木）県青少年会館

①令和6年度事業報告・決算報告

②令和7年度 役員（組織、理事・幹事一覧）

③令和7年度事業計画・予算審議

④関東甲信越 技術・家庭科研究大会の提案順

⑤会則

(3) 県中学校技術・家庭科部会及び研修会

今年度は実施せず

(4) 郡市合同夏期技術・家庭科研修会

○技術科・家庭科ともに個人研修とする

(5) 市発明くふう展審査

9月11日～テラス沼田

審査員：平形 隆正（沼西中）

(6) 第25回全国中学生創造ものづくり教育フェア 群馬県大会

①あなたのためのお弁当コンクール

8月1日（金）山崎学園群馬調理師専門学校

②創造アイデアロボットコンテスト

10月28日（火）藤岡市総合学習センター

④生徒作品コンクール

10月28日（火）藤岡市総合学習センター

⑤豊かな生活を創るアイデアバッグコンクール

10月28日（火）藤岡市総合学習センター

(7) 関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会 山梨大会

10月28日（火）～29日（水）

(8) 第25回全国中学生創造ものづくり教育フェア 関東甲信越地区大会 千葉大会

12月6日（土）～7日（日）柏市立柏中学校

①創造アイデアロボットコンテスト

②豊かな生活を創るアイデアバッグコンクール

(9) 第25回 全国中学生創造ものづくり教育フェア 令和8年1月30日（金）～1月31日（土）

①生徒作品コンクール

東京都立六郷工科高等学校

②創造アイデアロボットコンテスト

東京都立六郷工科高等学校

1.1 小学校英語部会

(1) 小学校英語部会総会

- ・期日 令和7年4月
- ・紙上開催

①市小学校英語部会組織編成について

部 長	秋元 秀文 (利南東小)
副 部 長	亀井枝里子 (升形小)
書 記	原澤 涼香 (利南東小)
会 計	原澤 涼香 (利南東小)
会 計 監 査	井上 和奏 (池田小)
県 理 事	秋元 秀文 (利南東小) 亀井枝里子 (升形小)

②令和6年度 事業報告・会計報告並びに 監査報告

③令和7年度 事業計画及び予算について

(2) 県小学校英語部会理事総会

- ・期日 令和7年7月
- ・紙上開催及び意見交換

①令和6年度役員等名簿、事業報告

②令和6年度会計報告

③令和6年度収支決算書

④令和7年度役員等名簿、事業計画案

⑤令和7年度収支予算書案

⑥令和7年度小学校英語部会

地区代表理事名簿

⑦小学校英語部会会則

⑧役員・研究協議会ローテーション

⑨令和7年度研究協議会

東毛ブロック桐生・みどり大会について

(3) 県小学校英語部会理事総会

- ・期日 令和8年3月
- ・紙上開催

①今年度のまとめと次年度の予定

②各地区の来年度への引継

③諸連絡等

(4) 研修会

- ・実施なし

(5) その他

本教育活動と関連の深い英語活動

①県小学校英語部会研究協議会

東毛ブロック桐生・みどり大会

- ・期日 令和7年11月28日(金)
- ・場所 みどり市立大間々東小学校
- ・発表内容

ア. 公開授業

4年

指導者 須藤 敏光 教諭

○单元名

Unit 8 This is my favorite place.

Let's try!2

1 2 英語部会

(1) 研究部総会

4月 紙面開催

①令和6年度事業報告並びに会計報告

②令和7年度役員選出

部長 富田 孝 (沼田中)
副部長 秋元 秀文 (利南東小)
書記会計 深井 優介 (沼田中)
会計監査 飯野 智 (沼田中)
県理事 (校長) 富田 孝 (沼田中)
(教諭) 深井 優介 (沼田中)
研究員 亀井 康平 (沼東中)

③令和7年度事業計画並びに予算案作成

(2) 第1回英語主任会 4月・紙面開催

①スペリングコンテスト

- ・問題作成検討会 8月5日(火) 沼田中学校
- ・問題原案作成当番校
1学年 薄根中学校
2学年 白沢中学校
3学年 池田中学校

・出題範囲

- 1年 Sunshine 1 (Program 1 ~ 6)
- 2年 Sunshine 1 (Program 7 ~ 10)
Sunshine 2 (Program 1 ~ 5)
- 3年 Sunshine 2 (Program 6 ~ 8)
Sunshine 3 (Program 1 ~ Power-up2)
過去形・過去分詞

②英語弁論大会 (旧スピーチコンテスト)

- ・県に準じてビデオ審査
- ・【一般の部】 3年生 (3年生で参加生徒がない場合は、1~2年生参加可)
- ・【海外在住経験の部】 1~3年生

(3) 第2回英語主任会 8月5日(火) 於 沼田中学校

①スペリングコンテスト

- ・問題作成上の確認事項等

②英語弁論大会

- ・日程、出場者、発表順の確認
- ・ビデオ撮影の仕方について確認

(4) 英語弁論大会 9月11日(木) 於 沼田中学校

- ・審査員
福島美由紀先生(市教委管理主事兼指導主事)
ブリットニー・リングラー先生
(沼田女子高校 ALT)
- ・出場者 1~3年生 16名 (個人出場)
- ・入賞【一般の部】
1位 真下 実久(黙会場) (沼田西中)
2位 本多 環子(黙会場) (沼田南中)
3位 渡辺 ゆずり(黙会場) (白沢中)
海外の部 ペティット ビクトリア (沼田西中)

(5) スペリングコンテスト 11月7日(金)

- ①入賞者総数: 296名
(内訳) 1年- 79名
2年- 97名
3年- 120名

(6) 第3回英語主任会 2月・紙面開催

- ①今後のスペリングコンテストについて
- ②英語弁論大会について
- ③令和8年度行事日程調整

(7) 県理事総会 6月4日(水) オンライン開催

- ①令和6年度行事並びに会計・監査報告
- ②令和7年度役員選出
- ③令和7年度行事計画並びに予算案検討
- ④令和7年度群馬県英語弁論大会について
- ⑤令和7年度関プロ千葉大会について

(8) 県理事総会 3月・紙面開催

- ①令和7年度行事報告
- ②令和8年度行事計画等について
- ③群馬県中学校英語弁論大会について

13 道徳部会(小中合同)

(1) 研究部総会(紙面)

- ・令和6年度事業報告等
- ・令和7年度役員選出
部長 田村 学(沼南中)
副部長 後藤 一将(白沢小)
書記・会計 小嶋 博子(沼南中)
会計監査 小野里純子(沼東小)
会計監査 岩崎 充(薄根中)
県理事(校長) 後藤 一将(白沢小)
県理事(校長) 田村 学(沼南中)
県理事(教諭)・研究員 登坂 俊介(沼東中)

- ・令和7年度事業計画
- ・県小中学校道徳部会理事総会
- ・県小中学校道徳教育研究協議会
- ・県小中学校道徳教育研究大会への参加

(2) 県小学校道徳部会理事総会

- 5月13日(火) 県生涯学習センター
- ・令和6年度事業報告並びに決算報告
- ・令和7年度役員選出・事業・予算決定

(3) 県小学校道徳教育研究大会

- 11月7日(金) 吾妻町立東小学校
- ・実践事例、指導案 大会研究紀要配付
- ・公開授業 吾妻町立東小学校

(4) 県小学校道徳部会理事総会

- 3月4日(水): 県生涯学習センター
- ・次年度以降の事業計画等
令和10年度関ブロ大会発表 前橋
令和11年度県大会 沼田
令和12年度全国大会発表 前橋

(5) 県中学校道徳部会理事・校長会総会

- 6月5日(木) 県生涯学習センター
- ・令和6年度事業報告及び決算報告
- ・令和7年度役員選出
- ・令和7年度事業計画、予算案等
- ・「群馬の道徳教育」(第58集)
令和5年度より発行廃止 Web版で公開

(6) 第1回研究部会

- 6月17日(火) 県生涯学習センター
研究内容の立案について

(7) 第2回研究部会

- 8月1日(金) 県生涯学習センター
研究内容の実践について

(8) 関東甲信越道徳研究大会山梨大会

- (※紙面開催 甲府市立西中学校他)
- 10月24日(金)

(9) 県中学校道徳部会地区別研究会

- R5より研究会廃止
- 担当地区の実践例 Web版で公開

(10) 第3回研究部会

- 12月4日(木) 県生涯学習センター
研究実践のまとめ Web版で公開

(11) 県中学校道徳部会理事・校長会総会

- 3月17日(火) 県生涯学習センター
- ・令和7年度事業報告及び決算報告
- ・次年度以降の中道研ローテーション
令和9年度 研究部長(沼田・利根)
令和10年度 県会長(利根)
令和12年度関ブロ群馬大会(西毛)

(12) その他

- 今後の県中学校道徳研究部会について
- ・令和8年度 部会解散予定
関ブロ脱退、群馬の道徳教育 廃止

14 特別活動部会

(1) 小学校

①市研究部会総会・・・業務改善により実施せず

・令和7年度 市研究部組織

部 長	吉田 広幸	(利根小)
副 部 長	小熊 瑞江	(薄根小)
書記・会計	高橋 雄輝	(利根小)
会計監査	深津 美帆	(沼北小)
－ 県理事－		
(校長)	吉田 広幸	(利根小)
(教諭)	星野 雄大	(白沢小)

②県小学校特別活動部会

ア 第1回理事総会

令和7年5月22日(木)

高崎市教育センター

- ・令和6年度事業並びに収支決算報告等
- ・令和7年度役員、事業計画・予算案等

イ 令和7年度群馬県キャリア教育研究大会

令和7年11月20日(木)〈オンライン開催〉

- ・実践発表

【小特活部会】川場村立川場学園

ウ 臨時理事会

令和7年7月30日(水)〈オンライン会議〉

- ・小学校特別活動部会の今後について

※令和7年度末をもって本部会は解散

(2) 中学校

①市研究部会総会・・・業務改善により実施せず

・令和7年度 市研究部組織

部 長	富田 孝	(沼田中)
副 部 長	鈴木 朋華	(多那中)
書記・会計	鈴木 元気	(沼田中)
会計監査	※担当者なし	
－ 県理事－		
(校長)	富田 孝	(沼田中)
(教諭)	鈴木 元気	(沼田中)

②県中学校特別活動部会

ア 第1回役員会・理事総会

業務改善により紙面開催

- ・令和6年度事業並びに収支決算報告等
- ・令和7年度役員選出、事業計画・予算案等

イ 令和7年度群馬県キャリア教育研究大会

令和7年11月20日(木)〈オンライン開催〉

- ・実践発表

【中特活部会】太田市立尾島中学校

ウ 県中学校特別活動部会の今後の活動について

- ・令和7年8月25日(月)の文書により、県中学校特別活動部会の今後の活動について議決をとる。

※令和7年度末をもって本部会を休会とする

15 生活・総合的な学習部会

(1) 令和7年度 組織編成

部 長 井口智恵子 (多那中)
副 部 長 浅見 尚孝 (升形小)
書 記 千明 春香 (多那中)
会 計 千明 春香 (多那中)
監 査 松井 詩織 (利南東小)
" 藤井 毅史 (沼田中)
県理事小校長 浅見 尚孝 (升形小)
県理事小教諭 木村 壮志 (升形小)
県理事中校長 井口智恵子 (多那中)
県理事中教諭 後藤 遼太 (薄根中)

(5) 県中学校総合的な学習部会理事総会

○令和6年より部会の活動を休止

(2) 第1回県小学校生活科・総合的な学習部会理事総会

○令和7年6月18日(水)生涯学習センター

- ・令和6年度事業報告・収支決算報告
- ・令和7年度事業予定・予算案
- ・令和7年度本部役員
- ・第15回県研究協議会について
- ・今後の部会運営について

※令和8年度末をもって活動を終了

(3) 第15回県小学校生活科・総合的な学習研究協議会

○生活科 発表なし

○総 合 安中市立碓東小学校

令和7年12月2日(火)

6年「碓東地域の防災のために、気づき・考え・実行しよう」

(4) 第2回県小学校生活科・総合的な学習部会理事総会

○令和8年2月 紙面

- ・令和7年度事業報告・会計報告
- ・令和8年度事業計画・本部役員

16 人権教育部会

人権教育部会は、令和6年度より県人権教育研究会が休会となり、県理事の選出は必要なしとなった。令和7年度より利根郡小中学校教育研究会人権教育部会が休会となり、合同研究を解消した。

1 役員組織

会 長 井熊 美保 (池田 小)

副会長 金井 綾子 (池田 中)

書記会計 斎藤 理恵 (池田 小)

※県理事の選出はなし。

2 活動内容

(1) 群馬県小学校中学校教育研究会人権教育部会

令和6年度より県人権教育研究会が休会になったため、【理事総会】【人権教育研修会】は開催されなかった。

(2) [県教育委員会] 人権教育研究指定校事業

地区別人権教育研究協議会

①期 日 令和7年12月2日(火)

②会 場 沼田市立利南東小学校

③参加者 利根教育事務所管内小学校・中学校
・義務教育学校の人権教育主任等
(49名)

④内 容

○公開授業

1年1組 尾形 あや 教諭

道徳科 主題名「しんせつにするために」

(B 親切、思いやり)

4年2組 原澤 涼香 教諭

道徳科 主題名「いろいろな食べ方」

(C 国際理解、国際親善)

わかば2組 阿佐見 成美 教諭

生活単元「ポップコーン屋さんをしよう」

～収穫した野菜を調理して販売しよう～

○ 全体会

説明 「本校の人権教育の取組について」

人権教育主任

協議 「各校の人権教育の取組と更なる
推進に向けて」

○ 授業研究会指導助言

1年1組 道徳科

沼田市教育委員会 福島美由紀 指導主事

4年2組 道徳科

利根教育事務所 石井千恵美 指導主事

わかば2組 生活単元

利根教育事務所 中島 康男 指導主事

17 情報教育部会

(1) 組織編成・事業計画等（紙面にて）

○内 容

ア 令和6年度事業及び会計報告

イ 令和7年度役員選出

部 長 小倉 正人（沼北小）

副 部 長 平形 隆正（沼西中）

書 記 上山 和真（沼北小）

会 計 井上 治男（沼西中）

会 計 監 査 小熊 一洋（沼田小）

会 計 監 査 吉本 光輝（沼東中）

県常任理事 小倉 正人（沼北小）

県 理 事 井上 治男（沼西中）

ウ 令和7年度事業計画

・ 郡市合同情報教育主任会（紙面） 4月

・ 県情報教育部会理事総会（紙面） 5月

・ NHK放送コンテスト審査会 7月

・ 県情報教育夏期特別研修会 8月

・ 郡市合同情報教育主任会 10月

・ 県学校情報研究会（西毛地区） 11月

(2) 県情報教育部会理事総会（紙面にて）

①期 日 令和7年5月21日（水）

②内 容

ア 令和6年度事業報告・会計報告

イ 令和7年度役員選出、事務局の委嘱

ウ 令和7年度事業計画の提案

エ 令和7年度予算の提案

オ その他（県大会開催の輪番等）

(3) NHK放送コンテスト

○依頼なし

(4) 郡市合同情報主任会（関ブロ沼田大会準備）

①期 日 令和7年10月23日（木）

②会 場 沼田市立沼田西中学校 会議室

③参加者 沼田市・利根郡情報教育主任
21名（沼田市は12名）

④内 容

・ 令和8年度関東甲信越放送・視聴覚教育研

究大会 群馬大会について

・ 情報交換

(5) 県小中学校情報研究会 西毛地区大会

<富岡市立額部小学校の発表>

① 公開日 令和7年11月10日（月）～

11月30日（日）

※ オンデマンドによる動画配信

② 公開授業

5年・算数：林 拓海教諭

「正多角形と円」

論理的思考力を育む指導の工夫

ープログラミング的思考を働かせて課題解決を
行う授業作りを通してー

③ 指導助言

富岡市教育委員会 齋藤 晴紀 指導主事

(6) 関東甲信越放送・視聴覚教育研究大会神奈川大会

①期 日 令和7年11月14日（金）

②公開授業 小・中・高 各1校

③主題：「自ら考え、自ら学び、未来を切り拓
く子どもの育成」

④講演会

ア 演題「デジタル学習基盤と今後の情報
活用能力」

イ 講師 渡邊 茂一 氏

⑤分科会発表校（群馬県）

玉村町立上陽小学校

「個別最適な学びを推進する、AI型学習教
材の活用と自由進度学習の試行」

18 図書館部会

1 組織および活動内容

(1) 市教育研究会図書館部会（資料配付による）

① 令和6年度事業報告並びに会計報告承認

② 令和7年度組織編成

- ・部長 井熊 美保（池田小）
- ・副部長 阿部かおる（白沢中）
- ・書記・会計 狩野 里紗（池田小）
- ・会計監査 星野 梓（沼田東中）
- ・読書感想文 星野 雄大（白沢小）
- 県審査員 戸部亜由美（利根小）
- 櫛渕 悠（沼田南中）
- ・市図書館利用者会の委員 生方 成海（升形小）
- 星野 文隆（池田中）

③ 令和7年度事業計画及び予算案審議

(2) 市小中学校図書主任会

第1回：6/26(木) 書面開催

- ・読書感想文コンクールについて

第2回：9/4(木)・各校にて審査作業

- ・読書感想文コンクール各校審査

第3回：9/22(月)・書面審査

- ・感想文審査（入賞作品、市代表作品の決定）
- ・読書感想画コンクールについて

第4回：1/9(金)・感想画審査（入賞作品、市代表の決定）・次年度役員の確認等

(3) 県・関東プロ・全国大会関係

① 県小中学校教育研究会学校図書館部会総会

（5月27日（火）前橋市総合教育プラザ）

- ・令和6年度事業並びに決算・監査報告
- ・令和7年度事業並びに予算案審議

② 第38回関東地区学校図書館研究大会

甲府大会（各支部から1名参加）

『すべての子どもたちの主体的な学びと読書活動を支える学校図書館』

（8月7日（木）～8日（金）YCC県民文化ホール他）

③ 県学校図書館部会 本部役員会

（12月2日（火）前橋市総合教育プラザ）

- ・令和9年度以降の本会の動向について

2 事業内容

(1) 読書感想文コンクール

※自：自由読書(図書) 課：課題読書 指：指定図書

「」：図書名(感想文)、題名(感想画)

① 県審査出品作品

〈小学校低学年〉

自：「いのちをだいにいただきます」

川田小1年 小嶋 理紗子

課：「ともだち」を読んで

沼東小1年 佐藤 柚希

〈小学校中学年〉

自：「本当に強い国とは」

白沢小4年 岡田 遼真

課：「ねえ、お父さん なに見てるの」

沼東小3年 荒木 瑛麻

〈小学校高学年〉

自：「ぼくモグラキツネ馬」を読んで

沼田小5年 中村 嘉斗

課：「ぼくのララ～新しい自分への一歩～」

升形小6年 峯川 稔二郎

〈中学校〉

自：「てっぺんの上」を読んで

沼田中1年 井田 愛莉

課：「私は食べるのが下手」

沼田中1年 石崎 実音

② 県審査 入賞作品

〈小学校低学年 課題〉

優秀1位「ねえ、お父さん なに見てるの」

沼東小3年 荒木 瑛麻

(2) 読書感想画コンクール

① 県審査出品作品

〈小学校低学年〉

自：「温かい手袋をありがとう」

白沢小1年 金井 由莉乃

指：「がらくたの中からでてきたひな」

沼田小1年 田頭 泰成

〈小学校高学年〉

自：「絶・体・絶・命」

沼田小6年 林 駿佑

指：「レオトリカ からを破るジャンプ」

薄根小6年 木内 楓

〈中学校〉

自：「 I 」

沼田南中1年 田中 嵩鳥

指：「ひと夏の思い出」

白沢中2年 永井 望愛

② 県審査 入賞作品

〈中学校 自由読書〉

優秀1位「 I 」

沼田南中1年 田中 嵩鳥

※県代表として中央コンクール出品

19 特別支援教育部会

(1) 令和7年度役員組織

部長	吉田 広幸 (利根小)
副部長	平形 隆正 (沼田西中)
書記	大関久美子 (利根小)
会計	星野 一枝 (〃)
会計監査	田村 学 (沼田南中)
県理事(小)	吉田 広幸 (利根小)
県理事(中)	平形 隆正 (沼田西中)

(2) 部会及び各種事業 【 】内は今年度の担当校

①特別支援教育部会 書面開催

- ・令和6年度事業報告
- ・令和6年度会計報告および監査報告
- ・令和7年度組織編成、事業計画、予算案

②中学校特別支援学級進路学習会【7/24 沼田中】

③市中学校特支学級及び特別支援学校中学部交流会 廃止

④市小学校特支学級親子招待旅行

廃止

⑤沼田市小中学校特別支援学級及び沼田支援学校交流会 廃止

⑥市自閉症・情緒障害教育部会【沼中】

中止

(3) 県・全国特別支援教育研究会関係

①知的障害教育部会(群特研)【利南東小】

- ・役員会(5/20) 宝泉行政センター
- ・関プロ茨城大会(8/8) 県南生涯学習センター
午前：全体会(記念講演) 午後：分科会実施
- ・夏季研修会(8/18～9/30) Web配信

②自閉症・情緒障害教育部会(群特研)【沼中】

- ・総会(5月中) 書面開催
- ・夏季研修会(8/22) リモート配信

※ 他、通級研究協議会を5回実施

③難聴・言語障害教育部会

【沼田小・沼田東小・白沢中】

- ・総会(5/2) 群馬県総合教育センター
- ・第1回全体研究会及び第1回班別研修会(5/2) 群馬県総合教育センター

- ・中北ブロック第1回研究会(5/2) 群馬県総合教育センター

- ・全難言協全国大会 東京大会(7/28～30)
- ・第2回全体研究会及び班別研修会(7/31)

館林市立第三小学校ことばの指導教室・館林市郷谷公民館・日清製粉ウェルナ三の丸芸術ホール

- ・中北ブロック第2回研究会(8/8)

伊勢崎市境公民館

- ・第3回全体研究会及び班別研修会(8/21)

館林市立第三小学校ことばの指導教室・館林市郷谷公民館・日清製粉ウェルナ三の丸芸術ホール

- ・中北ブロック第3回研究会(10/29)

伊勢崎市境公民館

- ・第4回全体研究会及び班別研修会(11/21)

県総合教育センター

④特別支援学級設置学校長協会(群特協)

【薄根小・沼南中】

- ・第1回理事会・総会(6/12)生涯学習センター

- ・全特協兵庫大会(8/1)アクリエひめじ

- ・全特協関ブロ埼玉大会(11/22)オンライン

- ・第2回理事会・総会・研修会(2/28)

生涯学習センター

(4) 沼田市心身障害者育成会関係事業

①定期総会(5/30)

②市内特別支援学級訪問(7/7)

③群馬県手をつなぐ育成会大会(7/26)

※沼田市開催

④ふれあいハイキング(12/6)

⑤あんしんノート書き方講演会(3/4)

19 特別支援教育部会

(1) 令和7年度役員組織

部長	吉田 広幸 (利根小)
副部長	平形 隆正 (沼田西中)
書記	大関久美子 (利根小)
会計	星野 一枝 (")
会計監査	田村 学 (沼田南中)
県理事(小)	吉田 広幸 (利根小)
県理事(中)	平形 隆正 (沼田西中)

(2) 部会及び各種事業 【 】内は今年度の担当校

①特別支援教育部会 書面開催

- ・令和6年度事業報告
- ・令和6年度会計報告および監査報告
- ・令和7年度組織編成、事業計画、予算案

②中学校特別支援学級進路学習会【7/24 沼田中】

③市中学校特支学級及び特別支援学校中学部交流会 廃止

④市小学校特支学級親子招待旅行

廃止

⑤沼田市小中学校特別支援学級及び沼田支援学校交流会 廃止

⑥市自閉症・情緒障害教育部会【沼中】

(3) 県・全国特別支援教育研究会関係

①知的障害教育部会(群特研)【利南東小】

- ・役員会(5/20) 宝泉行政センター
- ・関プロ茨城大会(8/8) 県南生涯学習センター
午前：全体会(記念講演) 午後：分科会実施
- ・夏季研修会(8/18～9/30) Web配信

②自閉症・情緒障害教育部会(群特研)【沼中】

- ・総会(5月中) 書面開催
- ・夏季研修会(8/22) リモート配信

※ 他、通級研究協議会を5回実施

③難聴・言語障害教育部会

【沼田小・沼田東小・白沢中】

- ・総会(5/2) 群馬県総合教育センター
- ・第1回全体研究会及び第1回班別研修会(5/2) 群馬県総合教育センター
- ・中北ブロック第1回研究会(5/2) 群馬県総合教育センター
- ・全難言協全国大会 東京大会(7/28～30)
- ・第2回全体研究会及び班別研修会(7/31) 館林市立第三小学校ことばの指導教室・館林市郷谷公民館・日清製粉ウェルナ三の丸芸術ホール
- ・中北ブロック第2回研究会(8/8) 伊勢崎市境公民館

- ・第3回全体研究会及び班別研修会(8/21) 館林市立第三小学校ことばの指導教室・館林市郷谷公民館・日清製粉ウェルナ三の丸芸術ホール
- ・中北ブロック第3回研究会(10/29) 伊勢崎市境公民館

- ・第4回全体研究会及び班別研修会(11/21) 県総合教育センター

④特別支援学級設置学校長協会(群特協)

【薄根小・沼南中】

- ・第1回理事会・総会(6/12) 生涯学習センター
- ・全特協兵庫大会(8/1) アクリエひめじ
- ・全特協関ブロ埼玉大会(11/22) オンライン
- ・第2回理事会・総会・研修会(2/28) 生涯学習センター

(4) 沼田市心身障害者育成会関係事業

- ①定期総会(5/30)
- ②市内特別支援学級訪問(7/7)
- ③群馬県手をつなぐ育成会大会(7/26) ※沼田市開催
- ④ふれあいハイキング(12/6)
- ⑤あんしんノート書き方講演会(3/4)

20 進路指導部会

(1) 役員組織

部 長 阿部かおる（白沢中）
書記会計 齋藤 広大（白沢中）
県理事（校長）阿部かおる（白沢中）
県理事（教諭）齋藤 広大（白沢中）

(2) 利根沼田進路指導協議会 役員組織

会 長 阿部かおる（白沢中）
副 会 長 阿部 忠博（みなかみ中）
書記会計 齋藤 広大（白沢中）
監 査 阿部 忠博（みなかみ中）
監 査 金井 綾子（池田中）

(3) 市進路指導部会及び利根沼田進路指導協議会の各種事業

①市進路指導部会兼利根沼田進路指導協議会総会

5月8日（木） 紙面開催

- 令和6年度事業報告並びに決算報告
- 令和7年度役員選出
- 令和7年度事業案並びに予算案審議
- 負担金の徴収について（R5から廃止）
- 私立高校入試説明会について

※協議会の事務局は郡市で2年交替

（令和7・8年度は沼田市が担当）

②私立高校入試説明会

9月18日（木） 昭和村公民館

- 県内私立高校からの説明と質疑
- 参加校：明和県央高等学校
前橋育英高等学校
高崎商科大学附属高等学校
高崎健康福祉大学高崎高等学校
桐生第一高等学校
樹徳高等学校
東京農業大学第二高等学校
共愛学園高等学校

(4) 県中学校長会進路指導部会

①第1回進路指導部会

4月22日（火） 群馬県生涯学習センター

- 組織編成
- 活動計画作成

②第1回常任委員会

5月9日（金） 群馬県生涯学習センター

- 公立・私立高校、県教委への要望書作成

③第2回常任委員会

6月3日（火） 群馬県生涯学習センター

- 公立・私立高校、県教委への要望書作成
- 回答のまとめ、役割分担

④第2回進路指導部会

私立小中高協会との連絡協議会

7月3日（木） 群馬県生涯学習センター

- 私立高等学校及び県中学校からの要望・提言と回答

⑤第3回進路指導部会・研修会

7月8日（火） 群馬県生涯学習センター

- 高校教育課係長より講話、情報交換

⑥第4回進路指導部会

高等学校長協会との情報交換会

8月5日（火） 県立前橋高校

⑦第5回進路指導部会

10月7日（火） 群馬県生涯学習センター

- 情報交換会のまとめ
- 当面する進路指導上の課題

⑧第6回進路指導部会

2月5日（木） 群馬県生涯学習センター

- 令和7年度まとめと反省
- 全県中学校への調査依頼
- 令和8年度予定

2 1 養護部会（小中合同）

(1) 研究部総会：4月30日（金） 於 沼西中

○令和6年度事業報告・決算報告

○令和7年度役員選出

部 長 井口智恵子（多那中）

副 部 長 今井 幸生（川田小）

小林真奈美（沼北小）

高橋 渚（池田中）

書 記 阿部 香織（利根中）

会 計 三木 沙織（川田小）

監 査 富澤 彩香（沼西中）

○令和7年度事業計画及び予算審議

○確認事項

- ・沼田市児童生徒保健統計の検討
- ・利根沼田養護教諭会研修会への参加
- ・予算案の検討

(2) 沼田市養護部会実技研修会

○7月23日（水）利根沼田広域消防本部

○救命救急法講習実施（隔年）

(3) 保健主事会養護部会合同研修会

○8月19日（火）於 白沢中学校

○講師：利根教育事務所SV 原澤幾子先生

○演題：感情をコントロールする力について

(4) 沼田市児童生徒保健統計結果の考察

【小学校】

1 発育状態

- ①身長：男子は2年生、女子は2年生を除いて全国平均を下回っている。
- ②体重：男子は全学年で、女子は1・4年生が全国平均を上回っている。
- ③栄養状態：肥満傾向児（軽度肥満度以上）の出現率は、女子よりも男子に多い傾向がある。

2 健康状態

①裸眼視力：裸眼視力1.0未満の割合は、男女共に全国平均を下回り、女子より男子の方が低い傾向にある。

①う歯・口腔：う歯のある者の割合は、男女共に2年、3年、6年で全国平均を下回っている。小学校総計では男女共に、全国平均を下回っている。

【中学校】

1 発育状態

①身長：男子は全学年で、女子は、2年生が全国平均を下回っている。

②体重：男女共に全学年で全国平均を上回っている。特に3年生男子は1.8kg上回っている。

③栄養状態：肥満傾向児（軽度肥満度以上）の出現率は、女子よりも男子に多い傾向にある。

2 健康状態

①裸眼視力：裸眼視力1.0未満の割合は、男女共に全国平均を下回っている。

沼田市で比較するとCの男子の割合が女子よりも大きく上回っている。

②う歯・口腔：う歯のある者の割合は、男女共に全国平均を下回っている。中学校総計では、男女ともに全国平均を下回っている。

【考察】

特に発育状態について、身長は全国平均を下回る学年が多いが、体重については小学校、中学校共に全国平均を上回っている。肥満傾向児が多いことが伺える。

2.2 事務職員部会

(1) 令和7年度役員

部長 大竹 敏之 (薄根小)
副部長 富田 孝 (沼田中)
〃 小野千代子 (沼田西中)
書記 石山 朝香 (沼田小)
会計 星野久実子 (升形小)
会計監査 橋爪 徳子 (薄根小)
〃 小林 真位 (利南東小)
企画推進部長 星野 恵美 (多那中)
情報管理部長 吉野 理恵 (薄根中)

(2) 事業内容

① 第1回沼田市事務部会

6月18日(水) テラス沼田

○教育委員会より事務連絡

○総会

- ・令和6年度事業・会計報告
- ・令和6年度会計監査報告
- ・令和7年度組織編成
- ・令和7年度事業計画及び予算審議

○研修 各専門部会活動計画検討

- ・企画推進部会
- ・情報管理部会
- ・事務室長部会

② 第2回沼田市事務部会

10月22日(水) テラス沼田

○沼田市役所各課より連絡

- ・会計伝票の留意点について

沼田市会計局出納係より

- ・教育総務関係、学校再編に係る事務の現状について

教育総務課総務係より

- ・監査、会計、特別支援教育就学奨励費
学校教育課学務係より

- ・給食費の公会計化の進捗状況について
沼田市学校給食センターより

○事務部会

- ・各共同学校事務室間情報交換
- ・学校統合に関する情報交換
- ・専門部より連絡
- ・協議 来年度の予算計画について

○専門部会

- ・企画推進部
- ・情報管理部
- ・事務室長部会

(3) その他

○沼田市共同学校事務室連絡会議

6月18日(水) テラス沼田

○利根教育事務所共同学校事務室連絡会議

6月25日(水) 利根沼田振興局

○利根沼田小中学校事務研究会

利根沼田振興局

5月9日(金) 全体会・総会

6月19日(木) 講話・全体会・各部会

8月28日(木) 研修・全体会・各部会

11月7日(金) 研修・全体会・各部会

1月9日(金) 研修・全体会・各部会

2月19日(木) 研修・全体会・各部会

○群馬県公立小中学校事務研究会

定期総会 5月書面開催

研究大会 11月19日(水) オンライン

支部発表 利根沼田小中学校事務研究会

「きずな深まる利根沼田の研究活動」

23 給食教育研究部会

(1) 沼田市給食教育研究部会

①組織編成

部 長 内 藤 麗 子 (沼東小)
副 部 長 岡 村 健 一 (利根中)
副 部 長 富 沢 訓 子 (薄根小)
副 部 長 大 樽 有 紀 (薄根中)
書 記 戸 部 栄 子 (沼東小)
県 理 事 内 藤 麗 子 (沼東小)
〃 岡 村 健 一 (利根中)

②事業計画

- ・ 県給食教育研究会定期総会 5月23日
- ・ 県学校給食研究集会 7月31日
- ・ 県給食教育研究会常任会議 9月5日
- ・ 県給食教育研究会理事会 3月6日

(2) 群馬県給食教育研究会定期総会

①期 日 令和7年5月23日(金)

②会 場 群馬県学校給食会

③内 容

- ・ 令和6年度事業報告・会計報告
- ・ 令和7年度役員選出、事業及び予算案
- ・ 研究集会、負担金納入について

(3) 群馬県学校給食研究集会

①期 日 令和7年7月31日(木)

②会 場 群馬会館

③内 容

○研究発表

- ・ 研究主題

「生きる力」をはぐくむ

食育の推進と学校給食の充実

<発表者・発表テーマ>

1. 沼田市学校給食センター

所長：小林 哲也

「学校給食沼田の日の取組」

2. 沼田市学校給食センター

栄養教諭：遠藤 まみ

沼田市立利根小学校

養護教諭：安澤 舞彩

「ICTを活用した学びの機会の創設」

○講演会

- ・ 講師 新潟医療福祉大学

名誉教授：森泉 哲也

- ・ 演題 「学校における食育の推進」

(4) 全国学校給食研究協議大会

①期 日 令和7年8月22日(金)

②会 場 東京都学校給食会

③内 容 総会、研究発表会、講演

(5) 群馬県給食教育研究会常任会議

①期 日 令和7年9月5日(金)

②会 場 群馬県学校給食会

③内 容 学校給食研究集会の反省
会報作成について

(6) 群馬県給食教育研究会理事会

①期 日 令和8年3月6日(金)

②会 場 群馬県学校給食会

③内 容 次年度の事業予定、会報配付

第4章 沼田市独自施策・指定研究の展開

I 『発達障害のある児童生徒に対する支援事業』

令和7年度「通級による指導」における巡回指導のモデル構築事業指定校

： 沼田市立沼田中学校

1 本事業について

本事業は文部科学省「発達障害のある児童生徒等に対する支援事業」における『効果的かつ効率的な巡回指導の実施に向けたモデル構築事業』により、令和5年度から3カ年計画で開始した。

利根沼田地区では各市町村の小学校には通級指導教室が設置されている学校が複数校あり、小学校段階で通級指導を利用することができたが、中学校における通級指導は実施されていなかったため、通常の学級に在籍する発達障害のある生徒への支援が中学校段階で途切れてしまっていた。また、少子化により、各中学校でも生徒数の減少から指導対象の生徒数が通級指導教室を設置するための基準に満たないことや通常学級を抜けることの抵抗感が強くなるなどの理由から、中学校における通級指導教室の設置は難しいものと考えられていた。

さらに利根沼田地区は広域にわたるにもかかわらず、山間部に学校が点在するため学校同士の距離が遠く、仮に通級設置校ができたとしても他校通級を利用するには移動時間などの物理的な困難が生じることが想定される。本事業による巡回指導では、通級担当教員が学校に赴くことで生徒や保護者の物理的な負担を解消することができるとともに、各学校が設置人数を満たしていなくても通級担当教員一人あたりの担当生徒数で捉えることによって、利用希望がある学校すべてで通級による指導を実施することが期待されている。

2 実践の取組

◇1年目の取組（令和5年度）

拠点校である沼田中学校（以下、本校）に通級指導教室が設置され、自校通級での指導を開始した。開設当初の利用生徒数は15名だった。

また、本校教職員への理解啓発事業を活用し、特別支援教育および通級による指導についての理解を深める研修を行うとともに、利根教育事務所や沼田市教育委員会と連携を取りながら巡回指導を開始するための体制づくりなど準備を進めた。

◇2年目の取組（令和6年度）

本校に巡回指導担当教諭2名が配置された。沼田南中学校、沼田西中学校、沼田東中学校、薄根中学校、利根中学校のほか、行政区をまたいで利根郡内の片品中学校、川場中学校、昭和中学校の計8校の中学校での巡回指導を開始した。巡回指導開始当初の利用生徒数は以下の表に示した通りである。

学校別利用生徒数の内訳（R6.4月）

沼田南	沼田西	沼田東	薄根	利根	片品	川場	昭和	合計
3	3	2	1	1	1	4	8	23

巡回指導初年度の通級利用生徒は23名だった（全員が小学校時に通級の利用経験あり）。

◇3年目の取組（令和7年度）

巡回指導担当教諭が3名に増え、前年度は巡回指導がなかった池田中学校と白沢中学校での指導が始まった。以下に各学校での利用生徒数を示す。

学校別利用生徒の内訳（R7. 6月）

沼田南	沼田西	沼田東	薄根	池田	白沢	片品	川場	昭和	合計
4	7	7	5	1	2	1	6	4	37

学校別利用生徒の内訳（R7. 12月）

沼田南	沼田西	沼田東	薄根	池田	白沢	片品	川場	昭和	合計
6	6	9	5	1	2	1	6	4	40

巡回指導2年目は利用希望生徒が増え年度当初は37名だった。年度途中で利用希望者が増えたり利用を見直したりするケースがあったが12月の時点では40名の生徒が巡回指導を利用している。取組3年目となる今年度からは、小学校時に通級指導教室を利用していなかった生徒も通級指導を利用することができるようになった。

3 実践

① 巡回校での通級指導

- ・巡回校において生徒の中心課題に沿った自立活動の指導の実施。
- ・個別の指導計画の作成。
- ・学校・家庭・通級が連携できるように、指導記録を記入した記録シートの活用（右図参照）。
- ・生徒の共通理解を図るために学校用に指導記録の作成。
- ・担任や特別支援コーディネーターとの情報交換。
- ・「通級による指導」における巡回指導のモデル構築事業に係る特別支援教育に関する研究協議会及び通級指導授業研究会への授業提供。

② 指導力向上に関わる研修

- ・スーパーバイザー（高校通級担当）の巡回指導を各校で実施し、指導力向上および、巡回指導を運営するためのアドバイスを受けた。

The form is titled "令和7年12月〇日(火) 3校時" and "氏名 〇〇〇〇さん". It has a section for "本日の活動" (Today's Activities) with a table containing 5 rows: 1. 健康観察, 2. ウォーミングアップ, 3. 課題解決プロジェクト, 4. お楽しみタイム, 5. まとめ. Below this are sections for "感想" (Comments), "担当より" (From the teacher), "家庭より" (From the family), and "担任より" (From the supervisor).

「記録シート」

4 成果と今後の課題

○成果

- ・各学校で通級への理解が深まり利用希望者が増加傾向であるとともに、生徒への支援のツールとして通級指導を活用しようという流れができてきた。
- ・小学校で受けていた個別の支援を中学校でも切れ目なく受けられるようになった。
- ・記録シートや記録ファイルの活用で、生徒について学校・家庭・通級の三者で共通理解はかりながら支援をすることができるようになった。また、適切な情報交換を行うことで、生徒の中心的な課題解決に向けた指導を行うことができるようになった。
- ・「通級指導教室」という特別な場所が生徒の気持ちのよりどころになってきている。
- ・継続的に指導が行えることで、徐々に生徒に変容が見られるようになり、学校生活にやりがいをもって臨む生徒の姿に反映されるようになってきた。

○課題

- ・思春期を迎え、人目を気にしたり入試に向けた不安等の理由から授業を抜けることへの抵抗があるため指導の難しさがある。
- ・生徒自身が自己の課題を把握できていないため、中心課題に沿った指導に踏み込めないケースがある。
- ・通級指導により見られた生徒の変容について、指導員の指導時間と担任やコーディネーターの空き時間が合わず、情報交換が十分にできないことがある。

5 まとめ

- 通常の学級に在籍しながら特別な支援を必要とする生徒が、通級指導を利用することで自分の苦手なことと向き合う機会が生まれたことは、心と体がアンバランスな中学生期の生徒たちがこれからの社会生活に向け、なりたい自分へ近づくための足がかりになるといえる。
- 「小学校で終わった通級指導が、またできて良かった」とある生徒が話してくれたことが印象に残っているが、本事業によって小学校卒業後、一度は途切れてしまった通級指導教室での指導を再び受けることができるようになったことは、通常の学級で困り感を抱えていた生徒にとっても心強いことだったと考えられる。週1回、1時間の指導ではあるが、積み重ねることで、学校生活が豊かになったり個々の生徒がもつ困り感が軽減したりといった生徒たちの変化が徐々に見られるようになったことはひとつの成果と考えられる。また、通級指導教室を立ち上げた当初は、保護者から個別指導による学力の向上を第一に願う声があがっていたが、自立活動の意義や活動の中での生徒の変容を「記録シート」を活用してきめ細かく伝えたことにより、通級指導本来の目的を理解したコメントが多く返されるようになってきたことも成果であると考えている。
- 通常の学級に在籍しながら特別な支援を必要とする生徒が増加傾向にある昨今、本事業を通して利根沼田地区に中学校での通級が普及し、「通級指導教室での学び」という選択肢が増えたことは生徒だけでなく私たち教職員にとっても支援の幅を広げるきっかけになったのではないかと考えられる。学校・家庭・通級の三者のそれぞれの立場から子どもを見つめることで、子どもへの理解を深め、子どもへの支援を充実させることができるよう、これからも学校・家庭・通級の三者で連携し、よりよい支援を行っていきたい。

Ⅱ 『人権教育研究指定校事業』

令和7年度人権教育研究指定校 : 沼田市立利南東小学校

主題 : 自他を大切にし、よりよい人間関係を築こうとする児童の育成

副主題 : ～お互いを思いやる活動を通して～

1 主題設定の理由

本校では、異学年交流や学級間交流が活発に行われており、児童同士が寛容な心で分け隔てなく、互いのよさや個性を認め合いながら学校生活を送ることができている。一方で、他者の優しさへの甘えから人間関係のけじめや約束事が曖昧になってしまったり、伝え方や受け止め方が自己中心的になってしまったりしてトラブルが起こることもある。自他を大切にし、望ましい人間関係を築いていくために、様々な人との交流を通して相手を思いやる心を育てるとともに、相手の気持ちや考えを想像する力や共感的に理解する力、自分の気持ちを適切に伝える力を養う必要があると考える。

そこで本年度は、人権教育の基盤となる学級経営や生徒指導などの常時指導を充実させるとともに、全教育活動における指導を通して、自分の思いを伝えたり友達の思いを受け止めたりする力を伸ばし、互いを大切にする意識や態度の育成を図りたいと考えた。

以上のことから、お互いを思いやることを大切にした授業改善や様々な体験活動を充実させることにより、自他を大切にし、よりよい人間関係を築こうとする児童を育成できると考え、本主題を設定した。

2 具体化した目指す児童像

【低学年】思いやる活動を通して、自分の考えや思いをもち、自分の大切さや他の人の大切さに気付くことができる。

【高学年】思いやる活動を通して、自分の考えや思いをもち、自分や他の人のよさを大切にして考えを広げたり深めたりできる。

【特別支援】思いやる活動を通して、自分の考えや思いを伝えたり、他の人の考えや思いを受け止めたりしようとするができる。

3 取組の内容

(1) 授業改善の推進

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を推進し、一人一人のよさや考えが大切にされるような対話と交流の充実を通して、思いや考えを深められるようにする。

① お互いを思いやる活動

活発な対話と交流が行われるよう、一人一人の意見が認められ、受け入れてもらえる安心感のある教室の雰囲気作りを行うとともに、児童の実態に応じて指導方法の工夫や改善を図った。



【共通実践した内容】

- ・ペアやグループなどさまざまな形態での協働学習の実施。
- ・対話や交流の必要性を感じられる場面設定。
- ・話しやすい、受け入れやすい関係や環境づくり。



【各ブロックでの実践内容】

低学年	高学年	特別支援
<ul style="list-style-type: none"> ・思いやりの聞き方、話し方カードの使用 ・道徳のウォーミングアップ（導入）でのよいところさがし ⇒他者に対し、優しく接する姿が日常的に見られるようになった。	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳科における発問の工夫と精選 ・うなずきや拍手などで共感や受容の気持ちを示す ・最重要課題の直接指導 ⇒他者に対して思いやりのある行動や言葉使いをしようとする児童が増えた。	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで気持ちを想像して言語化し合う活動 ・朝の会「みんなでめあてを考える」 ・「反応カード」で意思表示の補助 ⇒気持ちの言語化により落ち着いた。一方通行でない言葉のやりとりが生まれ、共感するきっかけになった。

【「人権教育研究推進事業」兼地区別人権教育研究協議会 12月2日（火）】

- ・1年道徳「しんせつにするために」 授業者：尾形あや教諭
- ・4年道徳「いろいろな食べ方」 授業者：原澤涼香教諭
- ・生活単元「ポップコーン屋さんをしよう～収穫した野菜を調理して販売しよう～」 授業者：阿左見成美教諭



②外部人材等を活用した職員研修

様々な専門家からの指導・助言を受け、児童に還元した。

- ・人権教育推進研修（NITS）
- ・特別支援教育研修（臨床心理士・群馬大学教授）
- ・CAP研修（CAPぐんま）
- ・SST研修（スクールカウンセラー）

(2)体験活動の充実

お互いに思いやることを大切にしたコミュニケーションを重視した体験活動を通して、自他のよさや大切さに気づき、よりよい人間関係を築こうとする態度を育成する。

①異学年交流の充実

- ・朝遊び（月曜朝の憩いの時間）
- ・1年生をむかえる会
- ・団活動（運動会、冬場の遊び）
- ・読み聞かせ（図書委員会）
- ・外で遊ぼうキャンペーン（保健委員会）
- ・学校保健委員会「心の健康」自分も友達も大切にしよう
- ・スポーツテスト測定（高学年が低学年のお手伝い）
- ・交流清掃（6年生が1年生に教える）

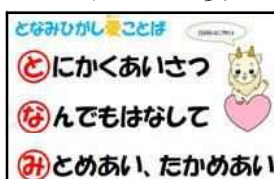


② 専門性を活かした体験

- ・ 人権講話（①元小学校長 ②アンカンミンカン）
- ・ 人権教室（人権擁護委員）
- ・ 命の大切さ講座（利根中央病院医師）
- ・ 情報モラル講習会（沼田警察署生活安全課）
- ・ 命の宝探し（認知症ネットワーク）
- ・ 手話体験（利根沼田聴覚障害者協会）
- ・ 車椅子体験、高齢者体験（社会福祉協議会）
- ・ ソーシャルスキルトレーニング（スクールカウンセラー）
- ・ 支援学校との交流、居住地校交流 ・ 一時帰国に伴う体験入学者との交流



③ 「となみひがし愛ことば」の作成と実践



「と」にかくあいさつ

- ・ 集会時のハイタッチあいさつ
- ・ あいさつスタンプラリー
- ・ 「あいさつさしすせそ」

「な」んでも話して

- ・ 話しやすい関係性や環境づくり
- ・ 受容と共感を基本姿勢とした生徒指導
- ・ 「しつものポイント」「聞くときのやくそく」の提示
- ・ 児童による相談ポストや生活アンケートの相談欄増設
- ・ 相談窓口の設置

「み」とめあい、たかめあい

- ・ よいところさがし



④ 人権図書ライブラリの設置

- ・ 休み時間の自由読書や担任による読み聞かせ

4 成果と今後の課題

(1) 成果

- 全校をあげての人権教育の取組によって、お互いを思いやり、よりよい人間関係を築こうとする力や自己肯定感を育むことができた。
- 知識としての理解が様々な体験活動を通して深い理解へと変わった。自分や他の人を大切にしようとする言動が日常生活の中で見られるようになった。
- 職員研修を充実させたことで教職員の人権意識が高まった。指導者が人権教育との関わりを意識して授業を行ったことで、子供たちの人権意識が高まった。

(2) 課題

- 自信をもって自分を表現し、周りの様々な人を大切にできるように、継続して人権への関心を高めていく必要がある。
- 本年度実施した授業や体験活動を人権全体計画や各教科等の年間指導計画に取り入れ、教科横断的に人権学習を進めるとともに、持続可能な取組にしていく必要がある。